



SII

学校だより

小豆沢学びのエリア《志村二小・志村四小・志村二中》



校訓：まじめ

令和6年5月13日

校長 山口 敦 No. 3

「運動会の意義」

校長 山口 敦

毎年12月、9年生を対象に「校長・副校長による面接練習」というものを行っています。私はいつも生徒たちに「3年間の中学校生活で、一番思い出に残っている出来事は何ですか」と尋ねています。修学旅行であったり、文化発表会であったり、部活動という答えが大半です。

その中でも、「運動会です」と答える生徒が多くいました。「優勝はできませんでしたが、むかで競争で苦勞し、一生懸命練習しました。クラスの団結力が強まった。」というのがその理由です。

今年の3月に卒業した生徒の運動会後に書いた作文を紹介します。

私は運動会が嫌いでした。運動が苦手だし、強制参加というのが好きになれませんでした。個人でやるイベントなら例え自分が運動できなくても他の人に迷惑はかからないけれど、クラスみんなで一致団結する運動会は自分が出来ないと他の人に迷惑がかかるからです。だから運動が苦手な私は運動会が嫌いでした。

「団体競技は迷惑だとか関係ないよ。みんなでお互いが助け合うものなんだよ。」この言葉で私は嫌いだった運動会が少し好きになれたような気がしました。お互いができないことを補い合っって一緒に頑張るといふことの大切さがわかりました。

私が苦手な大縄では、後ろの子が跳ぶタイミングに背中を押してくれたり、クラスみんなが「はい！はい！」とかけ声をかけてくれたりしました。本当に本当に嬉しかったです。この気持ちを返したいです。

運動会を好きな人もいれば嫌いな人もいます。体育が得意な人が活躍するだけで、走るのが苦手な自分は参加したくないと思っている人もいます。

運動会というと運動ができる生徒たちに注目が集まりがちですが、運動だけでなく、絵が好きな生徒はクラス旗づくりで活躍したり、みんなを応援したり、係活動で力を発揮したりなど様々な形で、活躍できる場面を設定しています。

もう少し説明すると、運動会では、運動を「すること」だけでなく「みること」「支えること」「知ること」など、自分の適性や興味等に応じて、関わられるように取り組んでほしいと思います。

例えば、運動会の前日までは、実行委員として、企画や準備を進める。応援を盛り上げる横断幕や

クラス旗などをつくる。競技や応援の練習をする。運動会当日には、係の仕事を通して、運動会を進行する。競技に参加する。みんなを応援する。そして、運動会後には、清掃や後片付けを行う。などです。

生涯にわたり、運動やスポーツを『する』ことのみならず、『見る』、『支える』、『知る』などの運動やスポーツとの多様な関わり方を実践することで、スポーツを通じた共生社会の実現にもなると思います。

さて、これからは、準備・計画してきたことを実行に移していくこととなります。そこで大切なのが「リーダーシップ」と「フォロワーシップ」です。「リーダーシップ」とは、自分に任された集団を引っ張ることです。「フォロワーシップ」とは、リーダー以外のメンバーたちがリーダーを支え自分の所属する集団を支えることです。

運動会でも、リーダーとなる実行委員が前に出てクラスをまとめますが、クラスの人たちの協力や活躍がなければ成立しません。フォロワーシップとは、ただリーダーの言うことを聞くだけではありません。リーダーの言葉を自分なりに解釈して、集団が一番よい結果を出すためにはどうすれば良いのか、自分にできることは何か、リーダーの言ったことが間違えている時には、しっかりと指摘するなど、主体的に考え、判断して行動することです。

このような主体的な行動をとれる人が、今、社会で求められています。このような力は、普段の授業だけでは十分に身に付けることが難しいものです。

この運動会という全校行事でも、生徒の皆さんはいろいろな課題や壁に直面するでしょう。クラスで、実行委員会で、係活動でかけがえのない経験をすることでしょう。そして行事をやりきった時には、他では得がたい感動と感謝の気持ちが起こると思います。

まだまだ準備や練習をしなければいけないところが多くありますが、今年もぜひ「生徒一人ひとりが自分なりの意義をもって取り組む志村二中らしい運動会」を、みんなで作っていただきたいと思います。

皆さんのリーダーシップやフォロワーシップを最大限に発揮し、スローガン「Over the top ～羽ばたけ 私たちの青春～」を達成してくれることを期待しています。

開校記念日

昭和22年5月1日、東京光学器械株式会社所有の校地校舎を借用して開校しました。

生徒は504名（1年生174名、2年生245名、3年生85名）を収容し、根本 匡先生を初代校長として、14名の教職員をもって授業を開始しました。

【根本 匡 初代校長】の話（20周年記念誌から）

当時小豆沢1丁目の東京光学（株）所有の土地や舎屋に板橋区志村農工実務学校が設置されていたが、学制の改革によって廃校になり、その後に志村二中が誕生した。

待望の5月1日、この日は素晴らしいお天気であった。午前10時半に開校式と入学式が開始された。本校は、区内唯一の独立校舎として羨望の的であったが、実際に開校してみると、教室が8室、武道場は志村署へ貸されて使用不可。他の建物は全て東京光学の工場で、運動場の使用も自由にできず、全く閉口した。



《教室での授業風景 昭和27年》

生徒会委員会 任命式



4月22日（月）前期生徒会専門委員任命式が行われました。新たな学年となり、前期の委員会活動をリードしてくれる学級委員や各専門委員が任命されました。この任命式では、各委員会の委員長が決意を述べた後に、代表して校長先生から任命証をいただきました。緊張しながらも大きな声で決意を述べている姿から、責任感やリーダーシップが伺えました。

年間を通して、専門委員会が活躍する場面が多くあります。大変な時もあると思いますが、委員

会の生徒だけでなく他の生徒達や生徒会役員とともに、全員が一丸となって志村二中を盛り上げていけるように頑張ってもらいたいと思います。

コミュニティ・スクール委員会

学校の様々な課題の解決に向け、年5回開催し、学校経営に積極的に関わっていただきます。

| | |
|--------|---------------|
| 小笠原 隆浩 | 元PTA会長・まじめ会会長 |
| 露木 保文 | 小豆沢一丁目町会会長 |
| 川端 直子 | 保護司 |
| 渡辺 美香 | 主任児童委員 |
| 本間 正 | 大学教員 |
| 後藤 和彦 | 元PTA会長・主任児童委員 |
| 宮田 修志 | 志村坂上地域センター長 |
| 木村 高一郎 | 志村第二小学校長 |
| 木須 和広 | 志村第四小学校長 |
| 有隅 晃司 | 本校PTA会長 |
| 山口 敦 | 校長 |
| 高橋 雄一 | 副校長 |

活躍する志二中生！

■2024東京国際ユース(U-12)サッカー大会

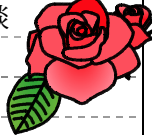
8-1 Uくん

東京都トレセン（クラブチームの選抜）チームでGKとして勝利に貢献

■第50回第4ブロックテニス選手権大会

女子シングルス 第2位 9-3 Sさん

【5月の主な予定】

| | | | | |
|----|----|-------|------------------|---|
| 5月 | 1 | 水 | 開校記念日／二者面談 |  |
| | 2 | 木 | 二者面談 | |
| | 3 | 金 | 憲法記念日 | |
| | 4 | 土 | みどりの日 | |
| | 5 | 日 | こどもの日 | |
| | 6 | 月 | 振替休日 | |
| | 9 | 木 | 専門委員会 | |
| | 13 | 月 | 朝礼／内科検診（8年2クラス） | |
| | 14 | 火 | 中間考査（8・9年） | |
| | 16 | 木 | 内科検診（7年・9年） | |
| | 17 | 金 | 内科検診（8年2クラス） | |
| | 18 | 土 | 土曜授業・保護者会・PTA 総会 | |
| | 20 | 月 | 生徒朝礼／教育実習始 | |
| 21 | 火 | 避難訓練 | | |
| 24 | 金 | 英検 | | |
| 29 | 水 | 運動会予行 | | |
| 31 | 金 | 運動会準備 | | |
| 6月 | 1 | 土 | 運動会（雨天時授業） | |
| | 3 | 月 | 振替休業日 | |